

## 事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2024 年 2 月 9 日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」高砂事業所

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制 整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			適切なスペースを確保しています。 個室と大部屋を使い分けています。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			適切な人員数を配置しています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			事業所内に段差はございません。机やイスが増えてきたため、室内の整理整頓を心がけていきます。
業務 改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参加しているか	○			1 日、月間、年単位の目標を設定し、業務に取り組んでいます。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			事業所評価アンケートにご回答いただく他、日々の FB やイベント後のアンケート等で、意向の把握・業務改善に努めています。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			会社 HP に公開しております。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	現在、第三者評価は実施しておりません。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			社内研修は月 1 ～ 2 回実施、社外研修にも積極的に参加しています。
適切 な 支 援 の 提 供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			定期的にあセスメントを実施し、利用目的や今後の目標に向けた個別支援計画を作成しています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			NC プログラムや SDQ などのアセスメントツールを使用しています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			個人での立案が多いですが、他の職員に相談・協力出来る体制を整えています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			利用者様の興味関心に寄り添い、療育の目標に沿ったプログラムを展開しています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			長期休みにはイベントを実施し、利用者様に 応じて支援目標を設定しています。 通常支援、イベントに関わらず、日々保護者様のニーズの聞き取りを行っています。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			普段は個別支援を行い、お子様のニーズや支援目標に応じて、小集団活動の実施を行うことがあります。1 人 1 人アセスメントを行い、個別支援計画を作成しています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			朝礼を行い、日々の情報共有、支援場所の確認や支援内容の打合せを行います。

	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	○			業務の合間や終礼時を活用して、業務の振り返り、お子様の様子や支援内容の共有を行います。対面での実施が難しい際は、社内ポータルも活用しています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			支援後に記録を作成し、記録内容や不備のチェックも職員間で実施することで、支援内容の共有、検証や改善を行っています。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			半年に1回はモニタリングを実施し、保護者様・利用者様に説明と同意を頂いた後、個別支援計画の作成を行います。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	○			ガイドラインにある項目及びアセスメントから得られたニーズや課題から、支援内容を具体的に設定しています。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			担当者会議には児発管と担当支援員が参加し、利用者様の情報共有を行っています。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			学校との連携はあまりとれていません。保護者様から情報を伺ったり、関係機関との会議の場で情報共有を行い連携を図っています。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	現時点で、医療的ケアが必要なお子様は利用されておりません。関係機関との連携には努めています。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			○	必要な場合に応じて、園や学校との連携・会議・見学は実施しています。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			担当者会議、卒業後の移行先からの要望、保護者様・利用者様からの要望に応じて情報提供を行っています。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			外部研修には積極的に参加しています。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	今年から、「ふれあいコーナー」「保護者相談会」など、外部の方でも無料で療育について知っていただける機会を設けております。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	○			毎回、担当者が参加しています。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			保護者様から、学校での出来事などを伺っています。相談支援や支援後のFBをもとに共通理解を図っています。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			保護者様向けのイベントを開催し、保護者様同士の交流の機会を設けています。昨年度はペアトレ内容のイベントも実施しました。定期的な実施が難しく、不定期の開催ですが、回数は増やしていきたいです。
保護	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			利用契約時に説明し同意を頂いています。

者への説明責任等	③①	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		保護者様から相談があれば、お話を伺い助言や必要な支援を行っています。
	③②	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○		保護者様向けのイベントを実施し、保護者様同士の交流の機会を設けています。見発向けのイベントが多く、今後は放デイの保護者の方向けのイベントも開催していきたいです。
非常時等の対応	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		苦情発生後すぐに職員間で情報共有、責任者が対応しています。その後、苦情報告書を作成し、情報共有を行います。社内研修を実施し、全職員が対応の流れを把握するよう努めています。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		イベントの案内やブログの発信、教室通信の掲示など、情報発信を行っています。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	○		契約時に個人情報保護の説明を行います。重要書類は鍵付きの書庫への保管を徹底しています。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		配慮すべきことを事前に保護者様からお話を伺い、対応に努めています。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○		今年から、「ふれあいコーナー」「保護者相談会」など、外部の方でも無料で療育について知っていただける機会を設けております。詳細はチラシ、事業所までご連絡ください。
	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○		各種マニュアルに則って、職員に周知し、マニュアルに沿った対応ができるよう研修を実施しています。また、保護者様・利用者様にも閲覧可能な場所にマニュアルを設置しています。
③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		防災訓練は、様々なテーマで月1回実施しています。今後も定期的に、利用者様を交えた防災訓練の実施を継続していきます。	
④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		身体拘束廃止・虐待防止研修を定期的に行っています。また、外部研修への参加も行っています。	
④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○		利用開始前にアセスメントを実施し、必要に応じて同意書の説明、同意を頂き、その際は、個別支援計画にも記載しています。職員向けの研修も定期的に行っています。	
④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		利用開始前にアセスメントを実施し、把握に努めています。食べ物を扱うイベントの実施前にも、アレルギー確認をします。	
④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		日々の業務内で気づいたヒヤリハットや事故については、報告書を作成し、事業所内で回覧・内容共有しています。	

## 保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表： 2024年2月9日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」高砂事業所

保護者等数(児童数)：43名(49名)回収数：43名(49名)割合：100%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	40	3		
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	41	2		
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	35	8		・玄関ドアの改良(開閉時のドアの重さ、大きな音が気になる) →テナント会社様とも相談の上、ご利用者様のご不便にならない形を検討します。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 <sup>i</sup> が作成されているか	43			
	⑤	活動プログラム <sup>ii</sup> が固定化しないよう工夫されているか	42	1		
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	12	20	11	・小学校があるので、特に事業所での必要性は感じない。 →連携や交流が必要と感じた際には、ぜひお声がけください。
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	43			
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	43			
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	43			
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	16	25	2	・特に必要性を感じない。 →年に数回、保護者様向けのイベントを開催しています。興味関心のある内容の際には、ぜひご参加ください。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	38	5		・何かあった際(叩いた等を見た時)、片方の子どもの話を聞くだけでなく、両方の子の話を聞いて注意をするなどの対応をしてほしい。原因がある場合もある為。 →多くの方がご利用されておりますので、それぞれの思いや考えをお伺いし、ご理解ご納得いただけるよう対応致します。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	43			
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する	37	6		

		る自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか				
	⑭	個人情報に十分注意しているか	42	1		
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	41	2		
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	41	2		
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	41	2		<p>・学校で疲れてしまっていて、いったん帰ってきてから少し休んで行くというのが「嫌だ」「しんどい」となってしまうがち。</p> <p>→ご家庭での様子、来所前の様子についても、気になることがありましたらいつでもご相談ください。お子様のご様子に合わせて、支援内容を柔軟に対応させていただきます。</p>
	⑱	事業所の支援に満足しているか	43			<p>・個人の苦手な部分に焦点を当てて教材等、工夫が感じられる。一人一人の能力に合わせて個別にみてくれるところは他にほとんどないので、とても助かっている。</p> <p>・様々なプログラムを考えていただき、苦手な内容も子どもが取り組みやすいように工夫して下さるので、とてもありがたいです。いつもありがとうございます。</p> <p>→ありがとうございます。引き続きご満足いただけるよう職員一同努めてまいります。</p>

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。